事業番号	14　09　07

事業改善シート（26年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事　業　名	山岳遭難防止対策推進事業	担当課	部局	観光部
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-3 農山村産業クラスターの形成	課・室	山岳高原観光課
	施策の総合的展開	1-2　強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地づくり	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	S38　～

1 事業の概要

目指す姿	全国一の山岳観光県である本県において、啓発活動による遭難の未然防止、遭難者を一人でも減らすためのパトロール活動等の推進等、登山者に安全な登山を楽しんでいただくための環境の確立を目指す。
現状（予算編成時）	最近の登山人気により、県内の山岳を訪れる登山者が増加している。長野県内で平成25年に発生した遭難件数は300件、遭難者は328人で、四年連続増加し、過去最多を記録する深刻な事態となっており、全国に誇る山岳観光県として、遭難の未然防止は重要な課題となっている。
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：　実施中 【左記の説明、根拠法令等】 長野県山岳遭難防止対策協会会則

成果目標・事業内容

① 成果目標（H26）

遭難件数、遭難者数の減少

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H26事業実績	H26（当初）	H26（決算）	H27（当初）
県山岳遭難防止対策協会負担金	負担金	長野県山岳遭難防止対策協会　防止対策部負担金・登山道のパトロール及び登山者への啓発事業・主要登山口における登山者への指導　等	26,739	29,130	
遭難防止対策用無線設備の更新	直接	山岳地域の中継局等の更新（3か所）	11,971	11,971	
		合計	38,710	41,101	

事業コスト

区　分（単位：千円）		24年度	25年度	26年度	27年度
予算額	前年度繰越				
	当初予算	22,157	56,030	38,710	
	補正予算			2,391	
	合計（A）	22,157	56,030	41,101	
Aの財源	一般財源			23,543	
	県　債				
	国庫支出金		1,481		
	その他	22,157	54,549	17,558	
決　算　額（B）		22,157	56,030	41,101	
概算人件費	職員数（人）	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費（C）	826	826	826	
概算事業費（B（A）+C）		22,983	56,856	41,927	

成果目標の達成状況

項目	H25末（実績）	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
遭難件数	300	260	272	未達成	－
遭難者数	328	280	301	未達成	－
移動局の更新率	96.8%（152/157）	100%（153/153）	100%（153/153）	達成	－
固定局の更新率	72.8%（8/11）	100%（11/11）	100%（11/11）	達成	－

目標に対する成果の状況	○平成26年に長野県内で発生した遭難件数は272件、遭難者数は301人で、過去最高だった平成25年を下回り減少したが、依然過去2番目の多さであり、高止まりの状況となっている。 ○無線局の更新については全て計画通り実施し、平成25年度からの一括更新が完了した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	■ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　□ 事業を現行どおり実施 山岳遭難防止対策事業に一本化